



よこはま  
ちからづよ  
力強く  
いっしょに  
未来へ

ボツワナ共和国のシコロイ・シコロイ大使と茅ヶ崎小学校(都筑区)の子どもたち  
5月19日「歌って踊ろう！小中高生によるアフリカステージ開催！」の写真



だい かい  
第7回アフリカ開発会議  
8月28日(水よう)～30日(金よう)

## よこはま ちからづよ みらい アフリカと横浜、力強く いっしょに未来へ



よこはましちょう  
横浜市長  
はやし ふみこ  
林 文子

8月28日から30日まで、横浜で「第7回アフリカ開発会議」が開かれます。横浜では、2008年と2013年にもこの会議が行われました。それをきっかけにして、横浜はアフリカの国々といろいろな協力や交流をすすめてきました。

アフリカでは急激に人口がふえているので、インフラの不足や、環境問題など、都市の問題がたくさん出ています。横浜市には、町づくりの経験やノウハウがあります。市内の企業にはすぐれた技術力があります。それらを生かして、水道の整備や廃棄物の管理など、アフリカの都市の発展に協力してきました。また横浜では、子どもたちがアフリカのことをもっとよく知るように、「アフリカとの一校一校」という学校のイベントを行っています。市内の80の小学校・中学校にアフリカの国々の大使などが来て、

子どもたちがその国の文化や歴史を学びます。

私は2016年にケニアに行きました。そこで、アフリカのいろいろな国の人たちから、「横浜ですばらしいおもてなしを受けました」という言葉や「横浜市との関係をもっと強くしていきたいです」など、うれしい言葉を聞きました。これまでの努力で、アフリカとの結びつきが育ってきたと感じます。第7回会議でも、横浜の人々みんなが、成功をサポートしたいと思います。日本とアフリカの技術協力や経済交流にも力を入れていきます。

アフリカはめざましい発展を続けています。いっしょに成長するための私たちの大切なパートナーです。会議にあわせて、8月にはアフリカのことを知ったり感じたりするイベントがたくさん行われます。アフリカのダンスや音楽、食べ物など、さまざまな文化にふれて、アフリカの人たちとの交流を楽しんでください。

**TICADが横浜に帰ってきます**

よこはま  
**8月の横浜はアフリカがいっぱいです！**  
げっかん  
**「アフリカ月間2019」**

「第7回アフリカ開発会議(TICAD7)」が、8月28日から30日までパシフィコ横浜で開かれます。アフリカを身近に感じてもらうため、8月を「アフリカ月間2019」としました。市内のあちこちで、さまざまなイベントが行われます。

**アフリカ開発会議(TICAD)とは**

アフリカの開発についての国際会議です。日本政府が中心になって、国連、世界銀行、国連開発計画(UNDP)、アフリカ連合委員会(AUC)が共同で開きます。日本が主催する最大の規模の国際会議です。2013年に横浜で開いた第5回会議には、4,500人以上が参加しました。いろいろな国の元首や首脳も出席しました。



**アフリカまつり in ヨコハマ**

- アフリカンフェスタ**  
アフリカの音楽・ダンス・ファッションなど、アフリカの魅力にふれるイベントです。  
【日時】8月24日(土よう)・25日(日よう) 11:00～18:00  
【会場】クイーンズサークル(西区みなとみらい2-3 クイーンズスクエア横浜 1階)
- アフリカンマーケット**  
アフリカの雑貨やアートを集めたマーケットです。  
【日時】8月24日(土よう)・25日(日よう) 11:00～20:00  
【会場】クイーンモール(西区みなとみらい2-3 クイーンズスクエア横浜 2階)
- Savanna Hot-Line**  
藤川靖彦さんによるアフリカの大地と野生動物の写真を展示します。藤川さんは道路や広場に花や草木をつかって絵をかく花絵のアーティストでもあります。  
【日時】8月18日(日よう)～30日(金よう) 11:00～19:00  
【会場】クロスパティオ(西区みなとみらい2-1-1 MM21 グランモール公園 1F)



**「私とアフリカ -from Yokohama-」展**

市民から募集した写真で、アフリカとのふれあいを表現するPR動画を制作しました。その動画とパネル展示を行います。

【日時】9月8日(日よう)まで 10:00～18:00 (17:30まで入れます)  
【会場】JICA 横浜 3階展示室(中区新港2-3-1)



**アフリカトラベル・スタンプラリー**

市営地下鉄の駅でスタンプを集めよう！それぞれの駅にあるアフリカ54か国のスタンプを集めると、特製クリアファイルがもらえます。抽選でアフリカのグッズもあたります！

【開催日】8月31日(土よう)まで  
【会場】市営地下鉄ブルーライン・グリーンラインの駅



▲特製クリアファイル

**アフリカ応援 & SDGs 推進キャンペーン**

いつもの生活のなかで、アフリカを支援して、SDGs(持続可能な開発目標)の達成に協力できるとりくみです。このキャンペーンの寄付金は、WFP(国際連合世界食糧計画)の中で、アフリカの学校給食の支援に使われます。

**レッドカップ for AFRICA**

キャンペーンの対象になっている商品を買ったとき、売上金の一部が寄付されます。  
【開催日】8月31日(土よう)まで



**Zero Hunger Challenge for AFRICA**

食品ロスをなくす努力が、アフリカの子どもたちの学校給食につながります。

レストランで食品ロスをなくすように考えたメニューを食べたり、ふつうは捨ててしまう材料でレシピを作ってSNSに投稿したりすると、協力企業が寄付をします。



【開催期間】8月1日(木よう)～10月31日(木よう)



会議が開かれているあいだ、だれでも参加できるイベントやセミナーがいろいろあります。ぜひ参加してください。詳しいことはホームページを見てください。

TICAD7横浜

※このほかにも、市内のあちこちで、アフリカに関するイベントがたくさん開かれます。詳しいことはホームページを見てください。

アフリカ月間2019



きくところ 国際局国際連携課 TEL: 045-671-3813 FAX: 045-664-7145

**マイカーはなるべく使わないでください**

TICAD 7の会場は、みなとみらい地区のパシフィコ横浜です。そのため、8月27日～30日は、みなとみらい地区のまわりで、交通が制限される時間があります。道路が渋滞するので、その近くへ行くときは、バスや電車や地下鉄を使ってください。

きくところ 神奈川県警察本部交通規制課 TEL: 045-211-1212 内線(5491, 5492)

# 10月1日から消費税率が 引き上げられます

10月1日から、消費税と地方消費税の税率が8%から10%に変わります。  
それにあわせて、所得の低い人たちのために、軽減税率制度(=特定のものの税率を低くするしくみ)が実施されます。



## 新しい料金

消費税率が変わるので、市の水道料金や下水道使用料なども10月から値上げになります。

値上げされるおもな料金		きくところ	
水道料金 例 30m <sup>3</sup> /2か月 3,598円→3,665円(+67円)		水道局お客さまサービスセンター	TEL: 045-847-6262
下水道使用料 例 30m <sup>3</sup> /2か月 2,721円→2,772円(+51円)		環境創造局経理経営課	TEL: 045-671-2826
市営バス運賃 例 市内均一区間大人220円(IC216円)→220円(IC220円)		交通局経営管理課	TEL: 045-326-3828
市営地下鉄運賃 例 横浜～新横浜大人240円(IC237円)→250円(IC242円)			
市民病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 診断書料</li> <li>● 特別室使用料など</li> </ul>	市民病院医事課	TEL: 045-331-1961 (代表番号)
脳卒中・神経脊髄		脳卒中・神経脊髄センター医事課	TEL: 045-753-2500 (代表番号)
みなと赤十字病院		みなと赤十字病院	TEL: 045-628-6100 (代表番号)
港湾施設使用料(上屋使用料など)		港湾局管財第一課	TEL: 045-671-7082
中央卸売市場市場使用料、施設使用料		中央卸売市場本場運営調整課	TEL: 045-459-3301
中央と畜場と室使用料、と畜場施設使用料		中央卸売市場食肉市場運営課	TEL: 045-511-0445
自動車駐車場駐車料金、定期駐車券料金		道路局施設課	TEL: 045-671-2731
メモリアルグリーン墓地の管理料、日野こもれび納骨堂使用料・管理料		健康福祉局環境施設課	TEL: 045-671-2450

## 軽減税率制度

- 8%より低い税率: 8%
  - 対象になる品目 ①酒類・外食以外の飲み物と食料品 ②週2回以上発行される新聞(定期購読している場合)
- ※くわしいことは、国税庁ホームページをご覧ください。
- 消費税の軽減税率制度 [検索](#)

## 中小企業のための相談窓口

### 経営相談

消費税率の引き上げによって、売上がへるかもしれません。そういう経営の問題について、中小企業のための相談を受けつけます。

- 経済局金融課 TEL: 045-662-6631 FAX: 045-651-3518
- 横浜企業経営支援財団 TEL: 045-225-3711 FAX: 045-225-3738
- 横浜市信用保証協会 本所 TEL: 045-662-6623 FAX: 045-661-0089

### 消費税の転嫁対策

引き上げられた消費税をうまく価格に上乗せできるように、中小企業のための相談を受けつけます。

- 価格の上乗せ、価格表示などについての政府の窓口  
消費税価格転嫁等総合相談センター TEL: 0570-200-123
- くわしいことは、内閣府ホームページをご覧ください。

[消費税価格転嫁等対策](#) [検索](#)

横浜市でも、内容にあわせて、相談窓口を用意しました。

- 価格の上乗せについて  
経済局金融課 TEL: 045-662-6631 FAX: 045-651-3518
- 価格の上乗せを妨げる表示について  
経済局消費経済課 TEL: 045-671-4140 FAX: 045-664-9533

## 軽自動車環境性能割が開始されます

10月1日から、軽自動車について、環境性能によって税の割引が行われます。税金の業務は、しばらくのあいだ、都道府県の担当になります。

税金をおさめる人	3輪以上の軽自動車(新車・中古車)を買った人
税金がかかる対象	買った軽自動車の価額(50万円から税金がかかります)
税率	燃費性能などにしたがって、課税なし、1%、2%の3段階になります(営業用の車には特例があります)。 ※2020年9月30日までのあいだに取得した自家用乗用車は、税率1%分が割り引かれます。

きくところ 神奈川県総務局税務指導課  
TEL: 045-210-2322 FAX: 045-210-8808

## 軽自動車税の名前が変わります

2020年度の課税分から、「軽自動車税」は「軽自動車税種別割」という名前になります。でも、手続きや税率には変更はありません。

きくところ 財政局税務課  
TEL: 045-671-3669 FAX: 045-641-2775

# 区役所であずかっているマイナンバー(個人番号)の通知カードが、 8月の下旬からだんだんに受けとれなくなります

受けとれなかった通知カードは、区役所に返送されて、区役所があずかっています。8月の下旬から、1年たっても受けとらなかったカードは、だんだんに受けとれなくなります。

受けとりかたを確認して、住んでいる区の戸籍課登録担当の窓口で早めに受けとってください。受けとれなかった場合、再発行になるので、手数料500円がかかります。

※ひっこしをしていると、いま住んでいる区の区役所で受けとれないことがあります。

横浜市 通知カード 受取

けんさく 検索

きくところ 区役所戸籍課または市コールセンター TEL: 045-664-2525 FAX: 045-664-2828



## 10月1日から 幼児教育・保育の無償化がスタートします

たいしょう 対象

利用している施設・事業	対象になる子ども	保育が必要かどうかの認定(※1)	新しい手続き	無料になる限度(月額)
認可保育所、認定こども園(保育利用)、 地域型保育事業	3～5歳児クラス	あり	なし	ぜんがく 全額
	市民税がかからない世帯の 0～2歳児クラス	あり	なし	ぜんがく 全額
施設型給付幼稚園、 認定こども園(教育利用)	教育時間	なし	なし	ぜんがく 全額
	あずかり保育	あり	あり	11,300円(※3)
私学助成 幼稚園	教育時間	なし	あり	25,700円
	あずかり保育	あり	あり	11,300円(※3)
届出済認可外保育施設、 一時保育など	保育所などを利用していない 3～5歳児クラス	あり	あり	37,000円
	保育所などを利用していない市民税の かからない世帯の0～2歳児クラス	あり	あり	42,000円
障害児通園施設など	3～5歳児クラス	なし	なし	ぜんがく 全額

※1 保護者が仕事などのために保育が必要かどうか、市が認定します。

※2 満3歳: 3歳になった日から最初の3月31日まで

※3 1日あたりの限度額は450円です。

てつづ 手続きなど

その施設の利用案内を読んで、必要な書類を出してください。

**【提出先】** 幼稚園・認定こども園: 幼稚園やこども園に出してください。

認可外保育施設など: 住んでいるところの区役所こども家庭支援課に出してください。

**【提出期限】** 10月から幼児教育・保育の無償化を利用するためには、9月までにもうしこんで、保育が必要だと認定を受けなくてはなりません。

提出期限はそれぞれの園や区によってちがうので、注意してください。



手続きや制度のくわしい内容、保育が必要だという認定の基準などについては、ホームページをご覧ください。

横浜市 無償化

けんさく 検索



きくところ 幼児教育・保育無償化専用ダイヤル TEL: 045-840-6064 FAX: 045-840-1132 毎日8:00～20:00